

(別紙3)

事業所名 グループホームますとく

目標達成計画

作成日: 平成31年3月22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	日常生活で支援が必要な時、わかりやすく伝えようと遠回しな言い方やあいまいな表現を避け、直接的になるため話し方がきつく聞こえてしまうことがある。また、本人の能力を最大限に活かそうと職員が熱くなるあまり口調が強くなってしまうことがある。	本人のできる能力は認めつつ、やりたくない気持ちも考えて声掛け支援していく必要がある。尊重することは相手の言いなりになることではない。自立支援に向けて職員が支援している姿勢は変えず、もっと寛容に声掛け支援できるようにしていく。	認知症の方の気持ちは言葉にすることが難しく、その人らしく自由に生きるために職員が想像する必要もある。相手の意見から色々な考え方や価値観があること、認知症の方にとっての尊厳と権利について再確認し声掛けできるような接遇研修を行う。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月